

- 【私達の願い】**
- 区内商業者の健全な発展
  - 区民の消費生活の安定向上
  - 地域社会の繁栄に貢献



KATSUSHIKA-KU SHOREN NEWS

【発行】葛飾区商店街連合会  
【責任者】染谷 光雄  
【事務所】テクノプラザかつしか  
葛飾区青戸7-2-1  
【電話】3838-1813  
【FAX】3838-1283



葛飾区商店街連合会会長  
葛飾区商店街振興組合連合会理事長

## 新年のご挨拶

染谷 光雄



り、区の公共施設にも配布しPRに努めているところです。  
第2の取組みとして、本会の最大事業である、6年目となる「かつしかプレミアム付商品券」の発行事業です。

本会では、葛飾区の力強いご支援のもと、新型コロナウイルスの感染流行に対する経済対策として、また葛飾区内の消費喚起と生活者支援に役立たせるために、区議会のご理解も得て、当初予算の約3倍、発行部数も12万部と大幅に拡大し、20%のプレミアム付商品券を発行致しました。

消費者の皆様から大歓迎され、すべて完売致しました。

ご利用頂いた消費者の皆様から「家計が助かる」「来年も継続してほしい」「商店街を知る良い機会となった」というご意見を多数頂きました。

そこで、第3の取組として、是非「かつしかプレミアム付商品券」を商店街でご利用してプレミアムでさらにプレミアムになる「お得なお買い物」をして頂く願いを込めて、区内全域200店舗

## 新年のご挨拶

葛飾区長  
青木 克徳



あけましておめでとうござい  
ます。葛飾区商店街連合会の染  
谷です。昨年1年間は、新型コロナウ  
イルス感染に振り回された一年でした。  
幸いにも、コロナウイルス初期の2月には、「葛飾グルメ選手権Jaパンカップ2020」を万全のコロナ対策を行った上で、開催したところ、質・量ともに、前回をレベルアップした内容で、事故もなく、2万人を超えるお客様から大好評を得ることができました。

しかしその後は、コロナ感染拡大が続き、区の行事をはじめ、本会や関係者の行事も、軒並み中止

されました。幸いに、コロナ感染拡大が続き、区の行事をはじめ、本会や関係者の行事も、軒並み中止

されています。そこで、Withコロナの厳しい状況の中、葛飾区商店街連合会のその後の取組を3点申し上げます。

第一は、年度替わり早々の4月から、葛飾区と協議し、新型コロナ感染症の緊急対策事業の一環として、ホームページを活用し、区内192件のお店にご応募いただき、「葛飾ティックアウト&出前店舗」事業を実施いたしましホームページを見やすくし、パンフレットやポスターは、商店街はもとよ

り、区の公共施設にも配布しPRに努めているところです。  
第2の取組みとして、本会の最大事業である、6年目となる「かつしかプレミアム付商品券」の発行事業です。

本会では、葛飾区の力強いご支援のもと、新型コロナウイルスの感染流行に対する経済対策として、また葛飾区内の消費喚起と生活者支援に役立たせるために、区議会のご理解も得て、当初予算の約3倍、発行部数も12万部と大幅に拡大し、20%のプレミアム付商品券を発行致しました。

消費者の皆様から大歓迎され、すべて完売致しました。

ご利用頂いた消費者の皆様から「家計が助かる」「来年も継続してほしい」「商店街を知る良い機会となりました」というご意見を多数頂きました。

そこで、第3の取組として、是非「かつしかプレミアム付商品券」を商店街でご利用してプレミアムでさらにプレミアムになる「お得なお買い物」をして頂く願いを込めて、区内全域200店舗

り組んで参ります。

葛飾区商店街連合会は、今後も行政はじめ、関係団体の皆様との連携を深め、「お客様の生活を支える商店街」を目指し、葛飾の街がさらに発展するよう、全力で取り組んで参ります。

これからが寒さの一番厳しい季節を迎えます。皆様のご自愛を切に

お祈り申し上げ、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

このほか、葛飾の食の一大イベントである「かつしかフードフェスタ2020」は、我々商店街も全力を挙げて、区と連携致しました。参加飲食店171店がそれぞれ一番人気の料理を食べ歩いて頂きました。

大好評を博しました。

この街大総力祭」を昨年11月から11日間を開催いたしました。スタンプ

ラリー形式をとり、商店街として

は思い切った割引をし、お客様に

に参加いたしました。

街大総力祭」を昨年11月から11日間を開催いたしました。スタンプ

ラリー形式をとり、商店街として

は思い切った割引をし、お客様に

に参加いたしました。</

## かつしかグルメ選手権Ja.ぱんカップ 昨年大好評につき本年度も開催!

昨年、葛飾区で初の開催となりたパンをテーマとしたグレーベント「Ja.ぱんカップ」の第2回目が、2020年2月8日（土）～2月21日（金）に開催された。葛飾のチーズパンNo.1を決めよう！」をテーマに、参加した20店舗がパンと相性の良いチーズを組み合わせたオリジナルのパンを披露。各店舗での投票に加え、最終日には亀有

リリオパークで公開投票も実施され、ショップ投票部門で堀切の「カフェマルガパー」が、イベント会場投票部門で細田の「ラ・タヴォラ・ディ・オーヴェルニュ」が栄えある1位に輝いた。

なお、第3回のJa.ぱんカップ2021が「ナッツ&ドライフルーツパンNo.1を決めよう！」をテーマに、2021年2月12日（金）～2021年2月20日（土）に開催される。既に21の区内ベーカリーが参加を表明しており、白熱したバトルに期待したい。



## 本年度は三角くじ！堀切麺グランプリ！



近年、ラーメンを中心とした麺の激戦区として知名度を上げている堀切菖蒲園駅周辺で、2017年から開催されている「堀切麺グランプリ」。本年度は2020年11月28日（土）～12月6日（日）に開催された。参加店舗は、歴史ある老舗から話題の名店まで全20店。ラーメンはもちろん蕎麦やうどん、焼きそば、パスタから四川の刀削麺、タイのパッタイ、韓国のユッケジャンやテグタンといった、バリエーション豊富なメニューが集結した。

なお、今回は新型コロナウィルスの感染拡大防止に配慮し、従来のような投票によってグランプリを決めるランディング・イベンントではなく、周辺商店街が協賛する豪華賞品が当たるプレゼント・キャンペーン形式での開催となった。

青戸平和公園をスタート＆ゴール地点とし、商店街の店舗をマスに見立てた舞台は実際に3・5km。晴天にも恵まれ、約2時間かけて実際にルーレットを回して商店街を歩き回りながら各店舗でお題に興じる小中学生を中心とした大勢の子どもたちの笑顔は、コロナ禍で沈みがちとなっていた地域住民にとって、一服の清涼剤となった。

## 第3回 まちあそび人生ゲームin 葛飾 開催！



2020年11月15日（日）

青戸駅周辺商店街にて「第3回 まちあそび人生ゲームin 葛飾」が開催された。当イベント

は2018年、区内に本社のある株式会社タカラトミーから発売されている「人生ゲーム」の50周年を記念して開催された体験型のリアル人生ゲーム。第1回の開催以降、好評につき毎年実施されており、今回で3回目となつた。

青戸平和公園をスタート＆ゴール地点とし、商店街の店舗をマスに見立てた舞台は実際に3・5km。晴天にも恵まれ、約2時間かけて実際にルーレットを回して商店街を歩き回りながら各店舗でお題に興じる小中学生を中心とした大勢の子どもたちの笑顔は、コロナ禍で沈みがちとなっていた地域住民にとって、一服の清涼剤となつた。



▲ライティング・コラボレーションかなまち



亀有ウインターイルミネーション



## 本年度も開催！亀有と金町の夜を彩る光の祭典！

冬を彩る風物詩として定着した第6回「おいでよ亀有ウインターイルミネーション」が、2020年11月6日（金）より実施されている。今回は葛飾区総合アプリのAR機能と連動し、オリジナルのフォトフレームを使用した写真撮影が可能となつた。また、5回目を迎える「ライティング・コラボレーションかなまち」も2020年11月27日（金）より実施されている。今回は通常のイルミネーションに加え、高さ4mを誇る「竹細工のクリスマスツリー」が、12月18日から25日まで、金町駅前団地広場にて展示された。

また、金町では例年行われているふるさと・クリスマスマーケットを、お買い物やお散歩で豪華ギフトボックスが当たるクリスマススタンプラリーに変更、162店が参加、4,459件の応募があった。

イルミネーションは亀有、金町とも2021年2月28日（日）まで点灯される予定だが、新型コロナウイルスの感染拡大への配慮から点灯時間を臨機応変に短縮しながらの開催となつている。

冬を彩る風物詩として定着した第6回「おいでよ亀有ウインターイルミネーション」が、2020年11月6日（金）より実施されている。今回は葛飾区総合アプリのAR機能と連動し、オリジナルのフォトフレームを使用した写真撮影が可能となつた。また、5回目を迎える「ライティング・コラボレーションかなまち」も2020年11月27日（金）より実施されている。今回は通常のイルミネーションに加え、高さ4mを誇る「竹細工のクリスマスツリー」が、12月18日から25日まで、金町駅前団地広場にて展示された。

また、金町では例年行われているふるさと・クリスマスマーケットを、お買い物やお散歩で豪華ギフトボックスが当たるクリスマススタンプラリーに変更、162店が参加、4,459件の応募があった。

イルミネーションは亀有、金町とも2021年2月28日（日）まで点灯される予定だが、新型コロナウイルスの感染拡大への配慮から点灯時間を臨機応変に短縮しながらの開催となつている。

## かつしかファードフェスタ2020



秋の風物詩として定着しているかつしかファードフェスタ。7回目を迎える今回は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から従来のような集客型のイベントを取りやめ、参加店を食べ歩きながら区内を巡るスタンプラリー形式で実施された。開催期間は

2020年12月11日（金）から20日（日）の10日間。約170の飲食店が当イベントのために用意した、各店ごだわりのグルメメニューに舌鼓を打つ方々の姿が印象的だった。

7代目PR大使を務めた吉田照美さんをはじめ、LiLi

iCOさんや内山信一さん、川畠要さんといった歴代PR大使がおすすめする豪華賞品が当たるスタンプラリーには

360件の応募が集まり、コロナ禍でも食への関心の高さがうかがえる結果となつた。



かつしかプレミアム付商品券 & かつしか大総力祭を実施!



新型コロナウイルス対策緊急支援として、本年度も「かつしかプレミアム付商品券」を実施。1枚5000円券24枚綴り（12,000円分）のプレミアム付商品券を10,000円で販売した。今回は、従来の予約申込ハガキに加え、公式ホームページからも応募が可能となり、用意された1,200,000セット（1人5セットまで購入可能）は2020年6月15日（月）の締め切りで完売となった。

また、2020年11月13日（金）～23日（月・祝）の11日間、プレミアム付商品券が使用できる「かつしか大総力祭」を実施。約200の参加店舗が、最大82%を含む平均割引率26%というお得な商品&メニューを用意した。4店舗のスタンプを集めて1口応募できるスタンプラリーには、173件の応募が集まった。



実施している。参加店のほかに区内各駅の広報ラックや連施設、商店街などで無料配布している「MENU BOOK」に加え、ホームページでKも展開。参加店舗には、店頭に設置できるのぼりをPRツールとして配布している。

コロナ禍の影響はこれからもしばらく続くことが予想されるため、現在でもホームページで新たな登録店の参加を募っている。飲食店はもちろん、デリバリーやテイクアウトを行っている食料品店でも登録可能となっているので、今後も積極的に活用を促していきたいと考えている。

新型コロナウイルスで影響を受けた飲食店を支援！



〔出展団体〕

〔出展団体〕  
葛飾アンチモニー会/葛飾区工場団体連合会/葛飾区ねじ連合会/葛飾区伝統産業職人会/東京スマイル農業協同組合/東京都鍍金工業組合葛飾支部/葛飾ゴム工業会/葛飾区プラスチック工業連合会/葛飾・墨田プレス安全協議会/一般社団法人葛飾区観光協会/葛飾区商店街連合会/かつしか異業種交流会/NPO法人かつしか若手産業人会/ニットグループかつしか/葛飾区消費者団体連合会/東京商工会議所葛飾支部

〔主 催〕  
葛飾区/東京商工会議所葛飾支部/葛飾区産業フェア運営委員会(運営委員長 浅川弘人)

[後援]

葛飾区立小学校PTA連合会/葛飾区立中学校PTA連合会/東京都立葛飾総合高等学校/東京都立本所工業高等学校/東京都立葛飾商業高等学校/東京都立農産高等学校/東京理科大学/公益財団法人東京都中小企業振興公社/東京信用保証協会/東京都産業教育振興会/京成電鉄株式会社/株式会社日刊工業新聞社/京成バス株式会社金町営業所/地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター/葛飾区教育委員会

## 第35回葛飾区産業フェア「初のオンライン開催」



 区商連・区振連 感謝の日の募金 448,000円寄贈

平素は、区商連・区振連の運営または活動に多大なご支援、ご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

令和2年度の「区商連・区振連感謝の日（11月25日）募金」につきましては、コロナ禍の大変厳しい状況の中、各商店会（街）・商店街（振）・協同組合会員の皆様より募金をいただき、厚く御

礼を申し上げます。また、各商店街の会長様、理事長様をはじめ役員の皆様には、募金活動にご尽力いただきありがとうございます。

おかげさまで、募金総額448,000円となり、令和3年1月28日(木)、青木区長を通じて「葛飾区社会福祉協議会」へ寄付させていただきました。